

基本目標	成果目標	プランスタート時点	R7中間目標	R7実績	R12最終目標	指標の出典・調査時点等	
基本目標Ⅰ 男女共同参画意識が定着したまちづくり							
1	岸和田市男女共同参画推進条例の認知度	25.6% (R元年度)	75%	27.1% (R6年度)	80%	男女共同参画に関する市民意識調査	
2	男性職員の配偶者が出産する場合の特別休暇取得率	62.0% (R元年度)	90%	95% (R6年度)	95%以上	「岸和田市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」	
3	「男は仕事をし、女は家事・育児をすべきである」という考え方に反対する市民の割合	54.7% (R元年度)	85%	65.4% (R6年度)	90%	男女共同参画に関する市民意識調査	
4	岸和田市立男女共同参画センターの認知度	11.3% (R元年度)	60%	24.3% (R6年度)	80%	男女共同参画に関する市民意識調査	
5	男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力しあっていると感じている市民の割合	25.4% (R2年度)	30.4%	23.1% (R7年度)	35.4%	市民意識調査	
6	子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	20.5% (R2年度)	26.6%	14.1% (R7年度)	31.6%	市民意識調査	
基本目標Ⅱ 男女がともに働きやすいまちづくり							
7	職場において育児・介護休暇など休暇の取得のしやすさが平等であると感じている市民の割合	18.6% (R元年度)	30%	30.3% (R6年度)	50%	男女共同参画に関する市民意識調査	
8	仕事と生活の調和が取れていると感じている市民の割合	50.5% (R2年度)	55.5%	51.7% (R7年度)	60.5%	市民意識調査	
9	働きながら子育てができる環境が整っていると感じている市民の割合	22.0% (R2年度)	27%	17.3% (R7年度)	32.0%	市民意識調査	
基本目標Ⅲ 男女がともに活躍するまちづくり							
10	審議会等における女性の割合	35.3% (R2年度)	40%以上 60%以下	36.0% (R7年度)	40%以上 60%以下	※各年度 4月1日時点	
11	審議会等における女性委員ゼロの数	4 (R2年度)	0	4 (R7年度)	0	※各年度 4月1日時点	
12	市職員における各役職段階における女性職員の割合	部長級	6.7% (R2年度)	15%	16.1% (R7年度)	21%	※各年度 4月1日時点
		課長級	23.4% (R2年度)	30%	26.7% (R7年度)	31%	
		主幹級	28.5% (R2年度)	35%	35.5% (R7年度)	40%	
		担当長級	44.6% (R2年度)	40%以上 60%以下	43.0% (R7年度)	40%以上 60%以下	
		主査級	52.8% (R2年度)	40%以上 60%以下	51.6% (R7年度)	40%以上 60%以下	
13	教職員における女性管理職(校(園)長・教頭)の割合	19.7% (R2年度)	30%	26.8% (R7年度)	50%	※各年度 4月1日時点	
基本目標Ⅳ 男女がともに活躍するまちづくり							
14	DVについて、相談窓口が存在することを知っている市民の割合	50.7% (参考値)	80%	76.6% (R6年度)	100%	(参考値)は大阪府調査 (※注1)(※注2) R7実績は男女共同参画に関する市民意識調査(※注3)	
15	パートナー間において「なくる、ける」をDVとして認識している割合	95.4% (参考値)	100%	93.6% (R6年度)	100%		
16	パートナー間において「友達や身内とのメールや電話をチェックしたり、つきあいを制限したりする」をDVとして認識している割合	69.2% (参考値)	80%	58.2% (R6年度)	100%		
17	岸和田は子どもを生み育てやすいと感じている市民の割合	23.6% (R2年度)	33.2%	21.4% (R7年度)	38.2%		市民意識調査

(※注1) 14(参考値)は令和元年度男女共同参画に関する府民意識調査(男女合わせた全体の割合)

(※注2) 15・16(参考値)は令和元年度男女共同参画に関する府民意識調査(女性だけの割合)

(※注3) 14・15・16のR7実績は令和6年度男女共同参画に関する市民意識調査(男女合わせた全体の割合)